



2022年11月8日

各 位

会社名 日本精鉱株式会社
 代表者名 代表取締役社長 植田 憲高
 (コード番号 5729 東証スタンダード)
 問合せ先 専務取締役企画管理部長 若林 武則
 (TEL 03-3235-0021)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の業績数値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、直近の業績動向を踏まえ、2023年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異
 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	9,760	800	780	540	221円28銭
実績(B)	8,606	608	626	437	179円14銭
増減額(B-A)	△1,153	△191	△153	△102	—
増減率(%)	△11.8	△23.9	△19.7	△19.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	8,767	1,302	1,292	897	367円61銭

2. 2023年3月期通期業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	19,600	1,500	1,450	1,000	409円78銭
今回発表予想(B)	18,400	1,090	1,090	750	307円33銭
増減額(B-A)	△1,200	△410	△360	△250	—
増減率(%)	△6.1	△27.3	△24.8	△25.0	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	17,097	2,191	2,246	1,540	631円45銭

(2) 2023年3月期 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,000	490	640	490	200円79銭
今回発表予想(B)	10,000	800	940	690	282円74銭
増減額(B-A)	1,000	310	300	200	—
増減率(%)	11.1	63.3	46.9	40.8	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	8,195	795	1,081	813	333円22銭

3. 差異及び修正の理由

2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、スマートフォン・パソコンなどの情報通信端末の需要が巣ごもり需要の反動減、中国の都市封鎖、物価高による買い控えなどの要因から落ち込み、また、自動車分野の生産調整の影響を受けて、金属粉末事業での受注が大きく減少したことから、売上高・利益ともに、業績予想値を下回りました。

通期の連結業績予想につきましては、金属粉末事業において主要取引先の在庫調整などが暫く続く見込みであることやエネルギー価格や各種原材料価格の上昇などを考慮しますと、連結業績の売上高はやや減少し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益においても当初公表した業績予想値を下回る見通しです。

通期の個別業績予想につきましては、アンチモン事業において海外市場での需要が低迷しているものの、国内市場は堅調に推移しており、原料地金相場の上昇に伴い、販売価格が上昇したことから、当初公表の業績予想値を上回る見通しとなりましたので、連結と個別の業績予想を修正するものです。

(注) 上記業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以上